

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

希望に満ちあふれた52名の皆さんの入学を、教職員一同、そして、2、3年生全員で心から歓迎します。みなさんには、たくさんの知恵と力があり、素敵なスマイルで小学校のチームJをまとめてきたと聞いています。そんなみなさんをもうひとつのチームJである城端中学校に迎えられることは、とてもうれしいことです。

ここでの3年間は、小学生から高校生へと成長する大切な3年間です。「自分で」選んだ進路へと進んでいくための心と身体を、この学校で成長させていくのです。城端中学校には、そのために大切にしてほしい、3つの言葉があります。それは、「校訓」と言われ、みなさんから見てステージの左上にも掲げられています。今日は、ずっと引き継がれているこの校訓、「自主自立」「誠心誠意」「不撓不屈」についてお話しします。

まず「自主自立」です。自分から進んでものごとを行い、責任をもって行動することです。

学習や行事など、様々なことを経験しますが、どのように参加しても、時間は同じように過ぎていきます。「自分から」やること、「自分で」やることは、ちょっとした勇気は必要かもしれませんが、より大きな成果へとつながっていくはずです。

次に「誠心誠意」です。まごころをこめて、真剣にものごとに取り組むことです。

わたしたちは、学校でも、家庭や社会でも、多くの人と関わり合いながら生活しています。周りの人と支え合い、真剣に取り組むことで、みなさんの気持ちが相手にも伝わります。

この入学式も、みなさんのために先輩方や先生方が「誠心誠意」準備をして、このように素晴らしい式となっているのです。

最後は「不撓不屈」です。困難に立ち向かい、くじけずに頑張ることです。

中学校生活では、簡単にできることばかりではなく、何度も失敗したり、うまくいかなかったりすることもあるでしょう。しかし、あきらめずにチャレンジし続けることは、自分の成長につながります。

困ったとき、悩んだときは、何でも話してみてください。きっと、先輩も、先生も、家族も、地域の方も、みなさんを応援してくれています。

さあ、今日から新しいスタート、みなさんも、チーム城端中の大切な一員です。3年後、ここにいる一人一人が、城南の丘に咲く美しい桜の下、夢をもって次の道へ進んでいけるよう、3つの言葉を大切に、過ごしてほしいと思います。

みなさんのスマイルが、わたしたちにも広がり、共に成長していけることを願い、式辞といたします。